

# いい声 いい顔 いい心

## 先生方のとりかかりが早い → 前倒しでお伝えします

前号で「一息ついたら、自分のペースで次の準備を!!」と記述しました。  
もう通知表にとりかかっている先生もおられ「早っ!!」と思ったところ。  
昨年度も主幹だよりで通知表に関する記事を載せましたが、今年度も参考に  
してもらえたらと思います。(数回に分けて掲載予定です)



通知表の役割として文科省では次のように述べています。

通知表は、各学校において、子ども自身や保護者に学習状況を伝え、その後の学習を支援することに役  
立たせるために作成されているもの (『確かな学力』について 文部科学省)

計画的に作業を進めていってください。そんな通知表で頭を悩ませる一つが所見ではないでしょうか。  
その語尾の工夫で様々な伝え方や教育観が子ども・保護者に伝わります。

### 1 児童の成長の看取り・・・教師が把握した事実を伝える

- ・～(姿が)見られました
- ・～ができました
- ・～が育っています
- ・～に取り組んでいます
- ・～をしていました
- ・～名人です
- ・～してくれました
- ・～行動していました
- ・～として活躍しました
- ・～が上達しました(上手になりました)
- ・～行いました
- ・～(やさしさ・まじめさ・たのもしさなど)があります

### 2 事実を教師としてどう感じるか・・・教師の主観も入る

- ・～(成長)を感じます
- ・(成長・工夫・努力)がよく分かります
- ・～が目立っていました
- ・～に見えます
- ・～が自信・やる気につながっています
- ・友達の良いお手本です
- ・～がうかがわれました
- ・～がすばらしかったです
- ・～が輝いていました
- ・～をうれしく思います
- ・～がほほえましいです

### 3 教師としてどう支援している(支援していく)のか・・・教師の教育活動・抱負

- ・～に気を付けて見てきました(見ていきます)
- ・～見守ってきました(いきます)
- ・支援してきました(いきます)
- ・声をかけてきました(いきます)
- ・応援してきました(いきます)
- ・評価してきました(いきます)

などなど

所見を読むと、担任が子どもの成長を「どのように把握」し、「どう感じ」、「どう支援」しようとしているのかが分かります。特に上記の2や3が見える通知表にしたいですね。

## 学校評価(簡易版)

1学期末に保護者をお願いした学校評価は全体的  
に高い評価をいただきました。先生方の暖かい、熱  
い、ていねいな指導・支援の結果だと思います。先  
生方の日々の努力に感謝です。自分の学級はもとよ  
り、他学級の評価(特に記述部分)も見て、「これは  
2学期に自分も心がけよう」「これをうちのクラスで  
も実践してみよう」などと意識するといいと思いま  
す。改善点や要望も自分の襟を正すのに役立ちます。

## ～ティータイム～

### 「お盆」

先日、「盆踊りを踊ったことがない若者が6割以上」「盆の  
意味を知らない若者が5割近く」というニュースを見た。「盆  
踊り自体がなんかダサい感じ…」と言っている者もいた。「ダ  
サいかいというレベルの話じゃなかろ!」と画面に向かってツ  
ッコむ私。先祖を大事にする心も薄れている気がした。

しかし、自分も墓参りにきちんと行っているかというと  
…。自戒を込めて「先祖は大事に!!」

